



2020年8月7日

各位

ブックオフグループホールディングス株式会社  
 代表者 代表取締役社長 堀内 康隆  
 (コード番号:9278 東証第一部)  
 問合せ先 経営企画部長 河本 宏文  
 電話番号 042-750-8588

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月29日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました連結業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、決算期変更の経過期間となる2021年5月期は、2020年4月1日から2021年5月31日までの14ヶ月決算となるため、第4四半期連結業績予想及び通期連結業績予想を公表いたします。

記

1. 業績予想

(1) 2021年5月期第4四半期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円銭 —
今回発表予想(B)	81,000	1,000	1,300	0	0.00
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	84,389	1,428	1,898	240	13.77

(2) 2021年5月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円銭 —
今回発表予想(B)	96,000	1,300	1,650	200	11.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	

(3) 公表の理由

2020年5月29日に公表した「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、新型コロナウイルス感染症拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので、公表いたします。

なお、2021年5月期は決算期変更の経過期間のため、第4四半期予想を前期通期実績との比較とし、通期予想については比較を記載しておりません。

業績予想の前提条件等の詳細については、別紙「新型コロナウイルス感染症の影響と業績及び配当予想に関する説明資料」をご参照ください。

## 2. 配当予想

(1) 2021年5月期配当予想

	年間配当金					
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	第4 四半期末	期末	合計
前回発表予想	円銭 —	円銭 —	円銭 —	円銭 —	円銭 —	円銭 —
今回発表予想	—	0.00	—	—	6.00	6.00
当期実績	—					
前期実績 (2020年3月期)	—	0.00	—	—	6.00	6.00

(2) 公表の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。

上記の基本方針ならびに前述の通期連結業績予想を踏まえ、2021年5月期の期末配当予想について、1株当たり6円といたします。

<注意事項>

上記に記載した予想数値は、作成日現在において入手可能な情報に基づき作成しておりますが、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。開示すべき重要な事項が発生した場合は速やかに公表いたします。

以 上

本件に関するお問い合わせ先

◆当社ホームページよりお問い合わせください

<https://www.bookoffgroup.co.jp/contact/form4.html>

# BOOKOFF GROUP HOLDINGS

## 新型コロナウイルス感染症の影響と 業績及び配当予想に関する説明資料

2020年8月7日

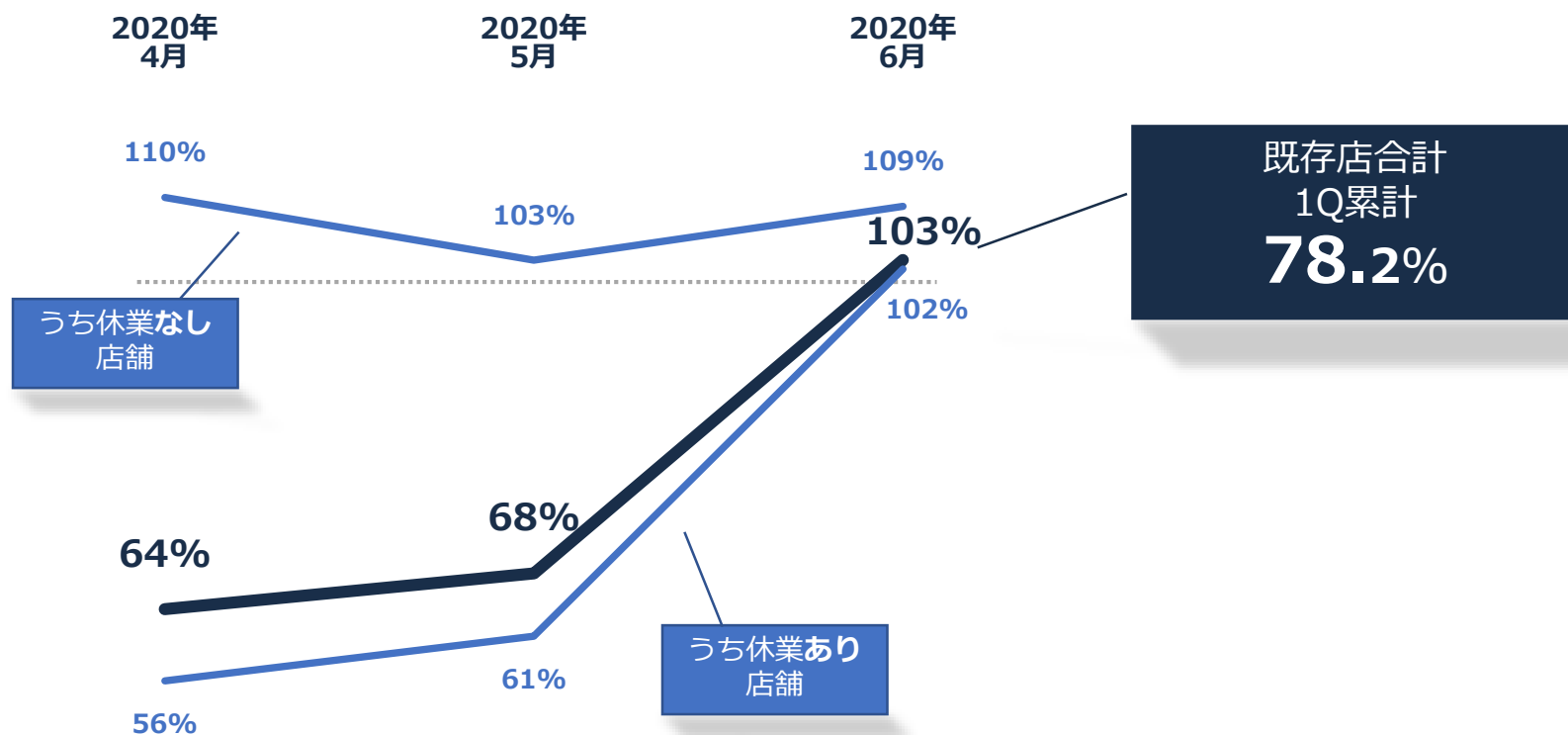
# 新型コロナウイルス感染症 の影響

# 当社グループへの影響

事業	状況		影響
<b>国内 BOOKOFF</b> (連結売上高の約8割)	直営	最大時約250店舗において 土日祝or全日休業 5月中旬より順次営業開始 6月にほぼ正常化	<b>影響大</b> 詳細次ページ
	FC	地方小型店舗中心のため 休業店舗数は限定的	ロイヤリティ売上への 影響は僅少
<b>BOOKOFF Online</b>	ECニーズが高まり 受注増		当期第1四半期 サイト売上高前年比 <b>118%※</b>
<b>ハグオール アイデクト</b>	商業施設の休業により一時全店休業 6月に正常化も客足に影響あり		休業による損益への影響は 一定程度あり
<b>海外直営店</b>	マレーシア、USA一時全店休業 現在は大部分が再開しているが 第2波による再ロックダウンの懸念あり		

※「BOOKOFF Online」を經由したECセンター売上と直営店舗在庫売上の合計の前年比

# 国内直営既存店売上高前年比の状況



- ✓ 国内直営既存店売上高前年比は、第1四半期累計78.2%と前年同期実績を大きく下回った
- ✓ 主な要因は、4～5月の緊急事態宣言下において、臨時休業とした店舗の売上高が前年を大きく下回ったことによるもの
- ✓ 臨時休業が発生しなかった店舗の売上高は、巣ごもり需要の影響などにより、前年実績を大きく上回った
- ✓ 臨時休業が発生した店舗においても、6月の営業再開後は、前年同月実績を上回る水準まで回復

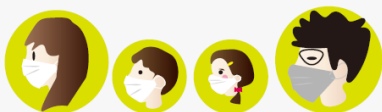
## 店舗における感染症対策例について

ブックオフでは、店舗において以下のような感染症対策を実施しております。



## ご来店のお客様へお願い

入店時はマスク着用  
をお願いします



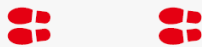
一部商品の販売や買取を休止  
させていただく場合がございます



立読み  
ご遠慮ください



レジは  
間隔を開けて  
順番をお待ち  
ください



臨時休業や  
入場制限を実施  
する場合があります

CLOSED

他のお客様のご迷惑となる場合には、入店をお断りする場合がございます。

# 対策を講じた上で 2020年6月からは ほぼ通常営業

感染・三密防止のため、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

# 貸借対照表の推移

単位：百万円	2020年3月末		2020年6月末	増減
現預金	6,094		7,823	+1,729
その他流動資産	17,609		17,056	▲553
固定資産	17,830		18,157	+327
有利子負債	17,920		20,647	+2,727
その他負債	10,767		10,327	▲439
純資産	12,848		12,062	▲785

- ✓ 休業対応等に対し、手元流動性を十分に確保
- ✓ ネット有利子負債（有利子負債－現預金）は約10億円増加
- ✓ 新型コロナウイルス対策資金として計75億円の追加融資枠を確保しており、当面の資金繰りに懸念なし



# 「ウィズコロナ」を踏まえた方針の検討

方針	従来アクション	検討状況
<b>「個店を磨く」</b>		
個性的な店作りの継続	既存店積極リニューアル	<b>出店戦略 立地・規模等を再検討</b>
積極出店の再開	BOOKOFF SUPER BAZAAR 年間4～5店舗	
	BOOKOFF総合買取窓口 現状16店舗→50店舗へ	
<b>「総力戦で取り組む」</b>		
「ひとつのBOOKOFF」 構想の実現	会員施策	<b>EC・非接触ニーズ に因るため さらに注力の方針</b>
	EC活用	
	買取業務のIT化	
ハグオールの成長	着実な利益成長	<b>方針維持 早期正常化を目指す</b>
海外戦略	マレーシアでの積極出店	

# 2021年5月期 業績・配当予想

# 2021年5月期 連結業績予想

## ■ 第4四半期連結累計

単位：百万円	2021.5期 予想	2020.3期 実績	前年同期差 ※	前年同期比 ※
売上高	<b>81,000</b>	84,389	▲3,389	96.0%
営業利益	<b>1,000</b>	1,428	▲428	70.0%
経常利益	<b>1,300</b>	1,898	▲598	68.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	<b>0</b>	240	▲240	—

## ■ 通期連結累計

売上高	<b>96,000</b>	—	—	—
営業利益	<b>1,300</b>	—	—	—
経常利益	<b>1,650</b>	—	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	<b>200</b>	—	—	—

2021年5月期は決算期変更の経過期間のため、第4四半期予想は前期通期との比較とし、通期予想については比較を記載していません。

# 業績予想の前提条件

## ■全体

- ・ 国内における、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の再発令及び休業要請等は、発生しないものとする
- ・ 当期純利益の水準は、第1四半期における特別損失の計上を加味

## ■国内BOOKOFF直営店

- ・ BOOKOFF SUPER BAZAARの新規出店 **1店舗**（出店済み）
- ・ 中小型店リニューアル投資を一時的に削減する一方で、売場構成の見直しなど既存BOOKOFF SUPER BAZAARのてこ入れに注力
- ・ 巣ごもり需要、仕入動向の変容など、新型コロナウイルス感染症が与える顧客動向への影響は、**第1四半期で収束**
- ・ 前期における出店コスト、消費税増税影響、大型台風等、一過性の**マイナス要素が剥落**
- ・ 7月以降の既存店売上高前年比 **101%**

## ■EC、百貨店内事業、海外

- ・ ECニーズの高まりを受け、**「BOOKOFF Online」の積極販促を実施**
- ・ 百貨店・モール内のハグオール、アイデクトにおける、新型コロナウイルス感染症の影響は、第2四半期で収束
- ・ 海外直営店（USA、マレーシア）は6月末現在営業を再開しているものの、第2四半期以降の売上減及び休業リスクを一定程度織り込み

当社は、利益配分を経営の最重要事項の1つと認識し、業績向上を通じた増配を目指しつつ、内部留保については、財務体質の強化と将来の事業基盤強化につながる戦略的投資に対して有効に活用してまいりたいと考えております。

また、連結純利益に対する配当性向は25%程度を目処に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

上記方針に基づき、2021年5月期の期末配当金につきましては、**1株当たり6円**を予定しております。

	'17/3期	'18/3期	'19/3期	'20/3期	'21/5期 (予定)
1株あたり配当金	10円	10円	15円	6円	<b>6円</b>
配当性向	▲17.7%	▲23.1%	13.4%	43.6%	<b>52.4%</b>

# BOOKOFF GROUP HOLDINGS

## 各種お問い合わせ先

ブックオフグループホールディングス株式会社 経営企画部

**Mail : [irinfo@bookoff.co.jp](mailto:irinfo@bookoff.co.jp)**

**Tel : 042-750-8588**

本プレゼンテーション資料に記載されている計画、戦略、財務的予測のうち、歴史的  
事実でないものは、当社が現在入手可能な情報に基づき判断した将来の見通しに関する  
記述であり、経営環境等の変化により内容が大きく変動する可能性があります。